

令和6年度 医学セミナーが行われました！

令和6年11月30日（土）午後より、本校OBでもある国立病院機構水戸医療センター整形外科 大山和生医師、筑波大学医学群医学類の医学生3名を講師に迎え、1年生向け医学セミナーを実施しました。



大山医師からは、自己紹介として高校時代の生活についてお話がありました。1年生にとって大先輩からの大山医師からのお話を真剣に聴く姿が見られました。大山医師から生徒たちに「**なぜ医師になりたいのか？理由は何でもいいから明確にしてください**」という言葉をいただきました。何となくではなく、はっきりとした意思を持つことが大事だということだと思います。



また、整形外科医として勤務するにあたり、「整形外科医としての日常」をお話していただきました。初めて聞くことばかりで、大きく頷いたり、隣同士で顔を見合わせたりと、生徒たちにとって驚くことの連続でした。また、医師としての勤務だけではなく、「学生でいる頃よりも、最新の医療について日々学ぶことが多く、医師になった今の方が勉強はたいへんだ」、「学会活動も重要だ」など日常の仕事以外にも多くの時間を割いていることなど、普段私たちが知ることもない貴重なお話でした。

後半は、医学生3名（内1名は本校卒業生）との座談会を行いました。3名の医学生に高校生の内にしておくべきことや、医学生としての苦勞など様々な質問があり、生徒たちにとって有意義な時間を過ごせたのではないのでしょうか。



いよいよ来年度から医学コースとして本格的医学の道を目指すことになります。学力だけではなく医師として必要なことをどんどん学び、吸収して欲しいと感じました。